

容器包装リサイクル法に基づく 定期報告について

関東農政局

経営事業・支援部 食品企業課 西山

目次

- 容器包装リサイクル法の概要
- 定期報告の提出義務要件、提出先等、対象となる容器包装
- 定期報告の作成にあたって
- 【要注意！】誤記入の多い事例紹介

容器包装リサイクル法の概要 (容リ法)

正式名称

「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」

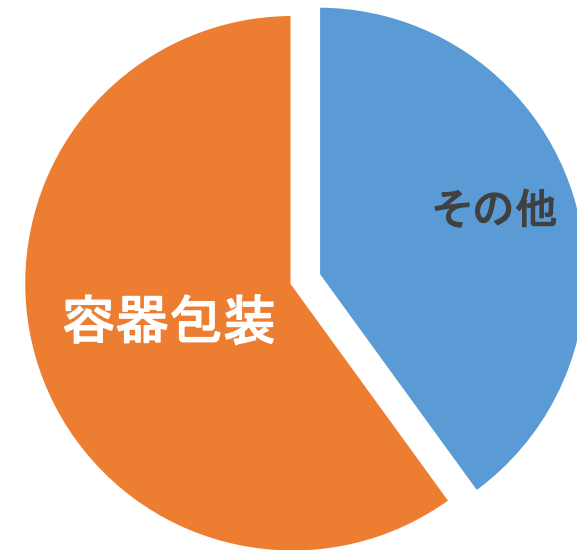
容リ法制定の背景（H7制定）

- 最終処分場の逼迫、ごみの容積の約6割が容器包装

あと10年も持たないで満杯に、、、



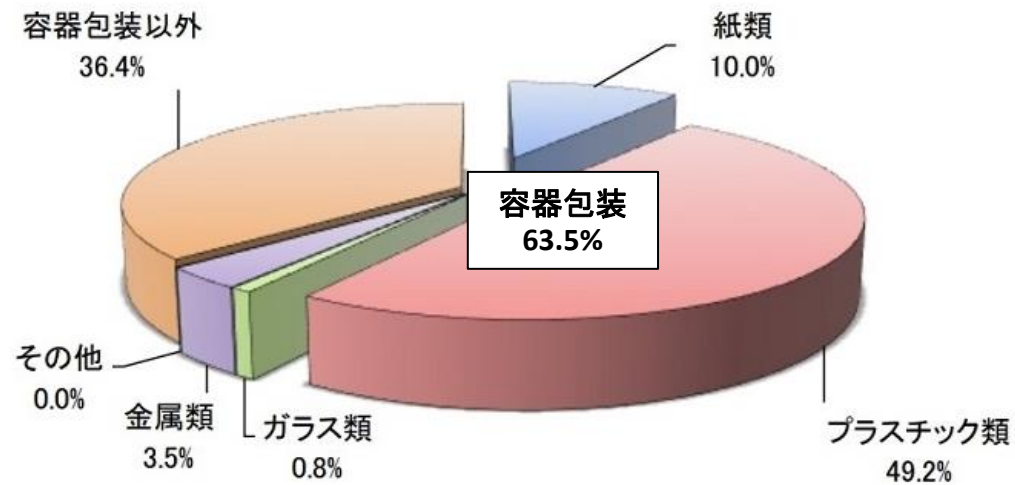
家庭ごみの総量（容積比）制定当時



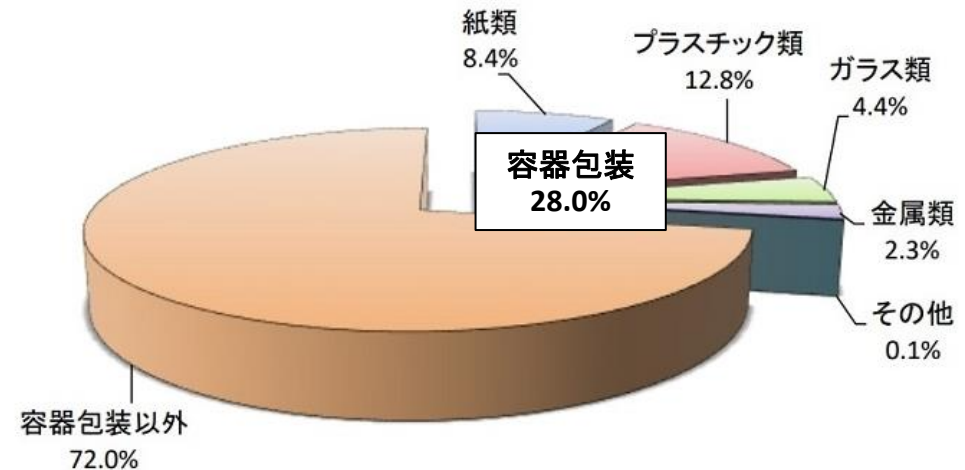
(参考)直近データにおける家庭ごみの状況

環境省HP：「容器包装廃棄物の使用・排出実態調査の概要（令和5年度）」より抜粋

https://www.env.go.jp/recycle/yoki/c_2_research/research_R05.html



容積比率



湿重量比率

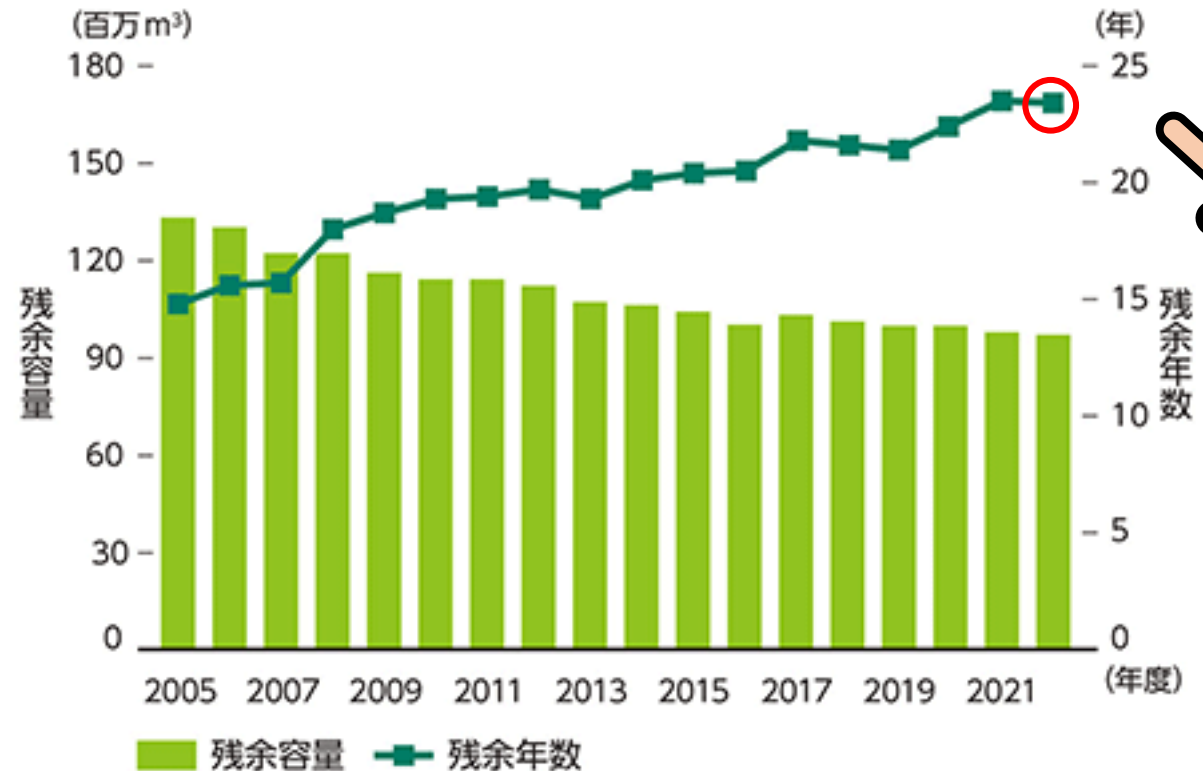
直近データにおける最終処分場残余年数

環境省HP：「環境・循環型社会・生物多様性白書
(令和6年度)」より抜粋

<https://www.env.go.jp/policy/hakusyo/r06/html/hj24020301.html>

図3-1-20

最終処分場の残余容量及び残余年数の推移（一般廃棄物）



容器法における役割分担

制定以前



家庭ごみの処理・処分は
全面的に市町村が負担

制定後



事業者、市町村、消費者の役割分担
によりリサイクルが進む仕組み

事業者求められる義務

- 再商品化義務の履行（日本容器包装リサイクル協会への委託料支払）
↳ リサイクル＝再利用・再商品化が目的
- 帳簿の記載、5年間保存
- 定期報告書の作成・提出（小売業を行う容器包装多量利用事業者）
↳ 小売業におけるリデュース＝排出量削減が目的

定期報告の義務の要件、提出先 対象となる容器包装

特定事業者のうち、
「小売業に属する事業を行う容器包装多重利用事業者」

＜定期報告提出の義務のある者＞

主たる事業が小売業であるかは問わず、小売業に属する事業を行う容器包装多重利用事業者であり、当該年度の前年度において用いた容器包装の量が50トン以上である者＝小売り事業における使用量が50トン以上なら対象

提出期限：（毎年度）6月末日まで

定期報告提出先

小売業のうち、主たる販売商品により提出先が異なります。

1. 織物・衣服・身の回り品小売業	経済産業大臣（経済産業局）
2. 飲食料品小売業 （1）主たる販売商品が飲食料品（酒類を除く。）の小売業 （2）主たる販売商品が酒類の小売業	農林水産大臣（農政局） 財務大臣
3. 自動車部分品・附属品小売業	経済産業大臣（経済産業局）
4. 家具・じゅう器・機械器具小売業	経済産業大臣（経済産業局）
5. 医薬品・化粧品小売業 （1）主たる販売商品が医薬品等の小売業 （2）主たる販売商品が化粧品等の小売業	厚生労働大臣 経済産業大臣（経済産業局）
6. 書籍・文房具小売業	経済産業大臣（経済産業局）
7. スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	経済産業大臣（経済産業局）
8. たばこ・喫煙具専門小売業 （1）主たる販売商品がたばこの小売業 （2）主たる販売商品が喫煙具の小売業	財務大臣 経済産業大臣（経済産業局）
9. 各種商品小売業	経済産業大臣（経済産業局）

参考：排出抑制促進措置に係る定期報告について（経済産業省）

https://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/admin_info/law/04/pdf/your_i_teikihoukoku.pdf

対象となる容器包装

※ここでの容器包装は容り法上の特定容器包装を指す

- 対象

ex.レジ袋、店頭で包む包装紙、**販売店舗内**で詰めるトレー、ラップ、テイクアウト容器、通販で用いる段ボールや緩衝材.....

- 対象外

ex.カトラリーの容器包装、PB商品の容器包装、**販売店舗外**で袋詰めされた商品の容器包装、店内のごみ箱に使用する袋.....

段ボール、アルミ鍋などの再商品化義務対象外の素材でも
小売りの段階で付した容器包装はすべて対象

(家庭から排出されるものでない)

小売り段階で付された容器包装か

定期報告の作成にあたって

関東農政局に提出していただく事業者

下記の全てに該当する場合、定期報告書の提出が必要。

・50トン以上であるか？

小売業において、昨年4月～3月までの1年間にて、容器包装(※)を50トン以上使用した事業者

(※) プラ製、紙製、ガラスびん、PETボトル以外の素材(ダンボール製等)も含めての使用量

→ 昨年は提出したが、**本年の当該期間は50トン未満であった場合、関東農政局までその旨をお知らせ下さい**

・飲食料小売業事業者であるか？

小売業のうち、主たる販売商品が飲食料品である事業者(それ以外は他省庁に提出。提出先はP,9を参照)

・関東農政局管内に本社の所在地(登記地)があるか？

本社の所在地、登記地が関東農政局管内の1都9県(東京、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、山梨、長野、静岡)にある事業者

これ以外は、他の地方農政局に提出。

(参考: 定期報告提出先)

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/youki/pdf/i2_07-2_2.pdf

報告書の様式

関東農政局ホームページに掲載の「定期報告書Excelファイル」

政策情報→食料産業・食文化→食品産業・環境対策→容器包装リサイクル法に基づく定期報告書の提出について

https://www.maff.go.jp/kanto/keiei/zigyo/shokusan_kankyou/attach/xls/R7.YOURI.Teiki-Houkoku.xlsx

関東農政局で独自に作成している定期報告書となります。他の地方農政局や、他省庁に提出される場合には、それぞれ指示された定期報告書にて作成してください

定期報告書のシート構成

- ・作成手順
- ・入力用①
- ・入力用②
- ・定期報告書(印刷用)
- ・様式の備考
- ・報告書作成上の留意事項

初めてご担当される場合、
最初に確認してください

赤枠内に入力

このファイルは、昨年農報告したときのものです？ ☐ はい ☒ いいえ

今年報告するト列の数値は、いつからの1年分ですか？ 1 ページ

例：令和6(2024)年6月末までに提出する対象は、令和5(2023)年度実績(2023/4/1～2024/3/31)

5年間のデータ表

年度					
第1表	主としてプラスチック製の容器包装	kg			
	うち、以下3つに当てはまらないプラスチック製の買物袋 ※ 50マイクロメートル以上	kg			
	うち、厚手(※)のプラスチック製の買物袋 ※ 50マイクロメートル以上	kg			
	うち、無毒分解性プラスチック製の買物袋 ※ 令和2年度までは使用された実績がない素材のため、入力しないでください	kg			
	うち、バイオマス(※)プラスチック製の買物袋 ※ 25%以上含有	kg			
主として紙製の容器包装 (主として段ボール製の容器包装を除く以下同じ。)	kg				
うち、紙製の袋	kg				
主として段ボール製の容器包装	kg				
その他の容器包装 ※ 上記以外の素材(ガラスびん、缶、アルミ缶等)であり、かつフタウェイ	kg				
合計	kg	0	0	0	0
対前年度比(%)	%				
第2表					
対前年度比(%)	%				
第3表					
及び					
主として					
使用原単位					
作成手順	入力用①	入力用②	定期報告書(印刷用)	様式の備考	報告書作成上の留意事項

入力用①

白塗セルに入力。第7表以降は該当ある場合のみ入力

データ入力用 (報告書の印刷には「印刷用」シートをご利用下さい。)

バージョン情報 240829

定期報告書

関東農政局 長 宛

セルの移動等が良くない場合は、オプションで詳細設定
→セルの移動方向の設定を「右」に変更してみてください

登記簿上の所在地

事業所名

特定事業コード

代表者

郵便番号(7桁)、都道府県(プルダウン選択)
市区町村、町名、番地、建物名

例：株式会社〇〇〇〇

日本食品衛生協会に再商品化委託申込む際の特定事業コード(4桁から始まる10桁)を半角数字で入力
(3桁と2桁に分けて入力されますが、入力確認しやすくなるためのものです)

容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律第7条の6の規定に基づき、次のとおり報告します。

フランチャイズ加盟者のみ本部事業所ですか？
☐ はい → 34行目に本部名を入力
☐ いいえ → 39行目に進む

事業所の代表者の氏名

事業所の所在地

代表電話番号

業種
(選択してください)

当該事業所が営む当該業種に属する事業に加盟する者の有無
☐ はい (入力用のデータには加盟者分も含めます)
☐ いいえ

フランチャイズ本部事業所ですか？
☐ はい (入力用のデータには加盟者分も含めます)
☐ いいえ

部署・氏名

部署、担当等を入力

氏名

作成者

連絡電話番号

Eメールアドレス

提出日を入力してください

住所 〒

氏名

容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律第7条の6の規定に基づき、次のとおり報告します。

事業所名

4xxxxxxx

作成手順

入力用①

入力用②

定期報告書(印刷用)

様式の備考

報告書作成上の留意事項

入力用②

水色箇所のみ入力

が同じ様式(第7表の印刷用)

Ver. 240829

入力用のシートの直近年度のX列に入力してください(第1表～第3表、及び第5表の元ととなります)

入力用のシートのピンク色のセル(C21とF21)で、ドロップダウンリボから選択するか直接入力してください

※受理年月日

定期報告書

関東農政局 長 宛

本シート内で、これ以外の非文字のエラーメッセージが表示されないければ報告書は完成です。
水色のセルにメール報告した日付を入れてファイルを御提出ください。

提出日を入力してください

住所 〒

氏名

容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律第7条の6の規定に基づき、次のとおり報告します。

事業所名

4xxxxxxx

作成手順

入力用①

入力用②

定期報告書(印刷用)

様式の備考

定期報告書(印刷用)

入力用①

このファイルは、昨年度報告したときのものでしょうか？

☐ はい / ☐ いいえ

今年報告するK列の数値は、いつからの1年分ですか？

例:

令和5(2024)年6月末日までに提出する対象は、令和5(2023)年度実績(2023/4/1～2024/3/31)

2024/4/1

5年間のデータ表

		年度	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
			2020/4/1 ～ 21/3/31	2021/4/1 ～ 22/3/31	2022/4/1 ～ 23/3/31	2023/4/1 ～ 24/3/31	2024/4/1 ～ 25/3/31
第1表	主としてプラスチック製の容器包装	kg	50,300	50,100	49,000	50,000	48,200
	うち、以下3つに当てはまらないプラスチック製の買物袋	kg	2,300	2,400	1,200		
	うち、厚手(※)のプラスチック製の買物袋 ※ 50マイクロメートル以上	kg					
	うち、海洋生分解性プラスチック製の買物袋 ※ 令和2年度までは使用された実績がない素材のため、入力 しないでください	kg					
	うち、バイオマス(※)プラスチック製の買物袋 ※ 25%以上含有	kg			1,200	2,500	2,400
	主として紙製の容器包装 (主として段ボール製の容器包装を除く。以下同じ。)	kg	3,200	3,100	4,200	5,100	7,100
	うち、紙製の袋	kg	300	240	430	500	420
	主として段ボール製の容器包装	kg					
	その他の容器包装 ※ 上記以外の素材(ガラスびん、缶、アルミホイル等)であり、 かつワンウェイ	kg					
	合計	kg	53,500	53,200	53,200	55,100	55,300
第2表	対前年度比(%)	%		99.4	100.0	103.6	100.4
	スーパーマーケットの売上高	百万円	3,400	4,200	3,900	4,000	5,100
	対前年度比(%)			123.5	92.9	102.6	127.5

黄色セルに入力
→自動で表頭の年度も入力される

容器包装使用量と密接な関係を持つ値は
ドロップダウンリストから入力

入力用①

表頭の期間について

令和２年度 (２０２０年度)	令和３年度 (２０２１年度)	令和４年度 (２０２２年度)	令和５年度 (２０２３年度)	令和６年度 (２０２４年度)
2020. 4. 1 ～ 2021. 3. 31	2021. 4. 1 ～ 2022. 3. 31	2022. 4. 1 ～ 2023. 3. 31	2023. 4. 1 ～ 2024. 3. 31	2024. 4. 1 ～ 2025. 3. 31

定期報告は、**４月～３月までの数値を報告いただくこととなります。**

- ・ 事業年度の期間が４月～３月ではない場合、４月～３月の期間に組み替え集計してください
- ・ **組み替え集計が難しい場合は、関東農政局までご連絡ください**

推移を確認するため、５年間の年度別の

- ① 使用量
- ② 使用量に連動している値（＝密接な関係を持つ値）

もご報告いただく必要があります

参考：過去データの転記方法

- ① 昨年提出の報告書のR2～R5年度の数値を範囲選択してコピー
(コピーは右クリックしてコピーを選択か、ctrlキー+Cを押す)

5年間のデータ表

		年度	平成31年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
			2019/4/1 ～ 20/3/31	2020/4/1 ～ 21/3/31	2021/4/1 ～ 22/3/31	2022/4/1 ～ 23/3/31	2023/4/1 ～ 24/3/31
いずれかの年度において7～15桁目に入力されているのに、21桁目が入力されていない。またはその逆							
第1表							
主としてプラスチック製の容器包装		kg	222,111	333,222	222,111	222,333	222,111
うち、以下3つに当てはまらないプラスチック製の買物袋		kg					
うち、厚手(※)のプラスチック製の買物袋 ※ 50マイクロメートル以上		kg					
うち、海洋生分解性プラスチック製の買物袋 ※ 令和2年度までは使用された実績がない素材のため、入力しないでください		kg					
うち、バイオマス(※)プラスチック製の買物袋 ※ 25%以上含有		kg					
主として紙製の容器包装 (主として段ボール製の容器包装を除く。以下同じ。)		kg	522	433	533	344	322
うち、紙製の袋		kg					
主として段ボール製の容器包装		kg	255	244	266	311	255
その他の容器包装 ※ 上記以外の素材(ガラスびん、缶、アルミホイル等)でありかつワンウェイ		kg					
合計		kg	222,888	333,899	222,910	222,988	222,688
対前年度比(%)		%		149.8	66.8	100.0	99.9
第2表							

② 今年提出の報告書の過去4年分のところに、**値で**貼り付け
(貼り付けは右クリックして貼り付けを選択か、ctrlキー+Vを押す)

5年間のデータ表

年度		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
		2020/4/1 ～ 21/3/31	2021/4/1 ～ 22/3/31	2022/4/1 ～ 23/3/31	2023/4/1 ～ 24/3/31	2024/4/1 ～ 25/3/31
り、入力し	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg	0	0	0	0	0
	%					



5年間のデータ表

年度		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
		2020/4/1 ～ 21/3/31	2021/4/1 ～ 22/3/31	2022/4/1 ～ 23/3/31	2023/4/1 ～ 24/3/31	2024/4/1 ～ 25/3/31
り、入力し	kg	333,222	222,111	222,333	222,111	
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg	433	533	344	322	
	kg					
	kg	244	266	311	255	
	kg					
	kg	333,899	222,910	222,988	222,688	0
	%		66.8	100.0	99.9	



貼り付け直後に
ここをクリック

5年間のデータ表

年度		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
		2020/4/1 ～ 21/3/31	2021/4/1 ～ 22/3/31	2022/4/1 ～ 23/3/31	2023/4/1 ～ 24/3/31	2024/4/1 ～ 25/3/31
その他						
	kg	333,222	222,111	222,333	222,111	
	kg					
	kg					
め、入力し	kg					
	kg					
	kg	433	533	344	322	
	kg					
	kg	244	266	311	255	
	kg					
	kg	333,899	222,910	222,988	222,688	0
	%		66.8	100.0	99.9	

第2表「使用量（第1表）と密接な関係を持つ値」の過去4年分についても同様に転記してください

値で貼り付けをクリックして転記は完了

R6年度も忘れずに記入！

入力用② 赤枠白抜きセルに記入

データ入力用（報告書の印刷には「印刷用」シートをご利用下さい。）

バージョン情報 **240825**

関東農政局 長 宛

セルの移動挙動が良くない場合は、オプション＞詳細設定＞セルの移動方向の設定を「右」に変更してみてください

登録簿上の所在地	〒	<input 40%;"="" type="text" value="都道府県</input></td> <td style=" width:=""/> 郵便番号(7桁)、都道府県(プルダウン選択) 市区町村、町名、番地 建物名	
事業者名	例：株式会社〇〇〇〇		
特定事業者コード	4xxxxxxxxx		
代表者	役職 ←役職 氏名 ←氏名		

容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律第7条の6の規定に基づき、次のとおり報告します。

フランチャイズ加盟者のみ本部事業者名	☒ はい → 34行目に本部名を入力 ☐ いいえ → 39行目に記入 (備付4参照)	印刷用シートには食事業者が自動的に入ります
事業者の代表者の氏名		
事業者の所在地	上記所在地(16～18行目)と一部でも異なる場合のみ、都道府県名からすべて入力 (備付5参照)	
業種	(選択してください) (選択業種の定義)	
当該事業者が営む当該業種に属する事業に加盟する者の有無	フランチャイズ本部事業者ですか？ ☒ はい (入力用のデータには加盟者分も含めています) ☐ はい (入力用のデータには加盟者分は含まれていません) ☐ いいえ (備付7参照)	
作成者	部署・氏名 部署、担当等を入力	氏名 氏名
	直通電話番号	
	メールアドレス	

食事業者が**フランチャイズ加盟事業者**であり、また、フランチャイズ本部事業者が加盟者分を含めて一括報告しないことにより食事業者が自社加盟分を報告する場合は、「はい」を選択のうえ、**本部事業者名を入力**

上記登記簿上の所在地(16～18行目)と異なる場合のみ都道府県名から入力 同一の場合はデフォルトのままで入力不要 (印刷用シートには自動的に16～18行目の所在地が表示されます)

食料品以外の各種商品を販売していても、売上高のうち主たる商品が食料品であれば、**【飲食料品小売業】**になります

フランチャイズ本部事業者は、**フランチャイズ加盟者分を含めて一括報告**していただくことになっております。

御提出いただきました後、内容確認や修正の連絡を差し上げることがあります。
この報告書の**作成担当者**の情報を入力してください。
また、作成者が他社の方である場合は、部署の前に社名を入れてください。

第1表 容器包装を用いた量

素材区分	令和 6 年度	入力用のシートの紫色のセル(K5)を元に報告対象年度が自動的に入ります
------	---------	-------------------------------------

※ 登録事項の1、2をご確認下さい。(クリックしてジャンプ)

入力用② 第1～3表(自動入力)

第1表 容器包装を用いた量

素材区分	令和 6 年度	
主としてプラスチック製の容器包装	①	48,200 kg
うち、プラスチック製の買物袋	①	0 kg
うち、厚手のプラスチック製の買物袋	①	0 kg
うち、海洋生分解性プラスチック製の買物袋	①	0 kg
うち、バイオマスプラスチック製の買物袋	①	2,400 kg
主として紙製の容器包装(主として段ボール製の容器包装を除く。以下同じ。)	①	7,100 kg
うち、紙製の袋	①	420 kg
主として段ボール製の容器包装	①	0 kg
その他の容器包装	①	0 kg
本年度合計		55,300 kg
前年度合計		55,100 kg
対前年度比(%)		100.4 %

※ 閲覧事項の1、2をご確認ください。(クリックし、アラート)

入力用②シートの黄色のセル(K5)を元に報告対象年度が自動的に入ります

※ 閲覧事項の3をご確認ください。(クリックし、アラート)

第2表 当該容器包装を用いた量と密接な関係をもつ値

	令和 6 年度	対前年度比(%)
売上高	5,100 百万円	127.5
店舗面積[m ²]	m ²	
その他の当該容器包装を用いた量と密接な関係を持つ値		

※ 閲覧事項の3をご確認ください。(クリックし、アラート)

第3表 容器包装の使用原単位(①を②で除して得た値)

	令和 6 年度	対前年度比(%)
主としてプラスチック製の容器包装	9.5	73.1
うち、プラスチック製の買物袋		
うち、厚手のプラスチック製の買物袋		
うち、海洋生分解性プラスチック製の買物袋		
うち、バイオマスプラスチック製の買物袋	0.47	74.6
主として紙製の容器包装	1.4	107.7
うち、紙製の袋	0.082	63.1
主として段ボール製の容器包装		
その他の容器包装		

原単位 = 容器包装を用いた量(①) ÷ 当該容器包装を用いた量と密接な関係をもつ値(②)

※ 閲覧事項の3をご確認ください。(クリックし、アラート)

< 本表は入力不要 >

本表を含む第1表～第3表までは【入力用①】シートで入力いただいた数値を引用していますので**入力不要**です
140行目の第4表に進んでください

もし、数値に間違いがあれば、【入力用①】シートに戻り、修正してください

入力されている数値を修正する場合は
入力用①シートに戻って修正

入力用② 第4表

元の例文

第4表 素材毎の容器包装の使用原単位の算出方法の設定に係る説明、
及び容器包装の使用原単位の設定方法を変更した理由

(以下の例文を用いて貴社の内容に修正してください。入力したら、このカッコ書きの行は消してください！)

当社は、店舗(スーパーマーケット)において主に食料品を販売しているほか、一部宅配サービスを行っている。
容器包装の使用量のうち、これらの顧客に対して提供する容器包装としては、青果、精肉、鮮魚、惣菜を入れるプラ製容器、店内製造のベーカリー販売用の紙袋、ピザ販売用の段ボール製容器のほか、プラ製レジ袋、包装紙が大部分を占めるため、【●●(第2表の指標名)】が最も容器包装の使用量と密接な関係をもっている。
以上を踏まえ、【●●】の前年度実績を分母として原単位を算出した。

例文のように

- ①事業内容
- ②使用している容器包装、その用途
- ③密接な関係を持つ値を具体的に記入

以下、記入例

第4表 素材毎の容器包装の使用原単位の算出方法の設定に係る説明、
及び容器包装の使用原単位の設定方法を変更した理由

当社は、店舗(スーパーマーケット)において主に食料品を販売しているほか、一部宅配サービスを行っている。
容器包装の使用量のうち、これらの顧客に対して提供する容器包装としては、青果、精肉、鮮魚、惣菜を入れるプラ製容器、プラ製レジ袋、紙製の袋及び包装紙、ピザ販売用の段ボール製容器が大部分を占めるため、売上高が最も容器包装の使用量と密接な関係をもっている。
以上を踏まえ、売上高の前年度実績を分母として原単位を算出した。

☒ ← 設定方法を変更しましたか？
これまでに御報告いただいていた設定(第2表の密接な関係を持つ値)を変更した場合、または、過去の数値を集計し直した結果等により、過年度の使用原単位(数値)が変わってしまった場合には、ここにチェックを入れ、その変更内容について次行の記載欄に入力してください。

昨年までは、密接な関係を持つ値を店舗への来店者数及び宅配サービスの顧客数の和にしていたが、売上高に変更した。それにより、これまで報告していた使用原単位についても昨年度までの報告値を再集計し変更した。

昨年提出のものから過去4年間のデータを変更した場合、チェックを入れてその下段に理由を記入

入力用② 第4表下段 記入例

- ①昨年報告した内容を精査したところ、集計に間違いがあったため、数値を修正した。
- ②使用原単位について、再度検討したところ、これまで選択していた売上高よりも、顧客数の方がより密接であるとの結論に至ったため、過年度の使用原単位を再集計し差し替えることとした。
- ③これまで売上高を1,000人単位として報告していたが、10,000人単位に変更した。そのことから、過年度の使用原単位についても同様に修正した。

入力用② 第5表

第5表 過去5年度間の容器包装の使用原単位の変化状況

		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	5年度間平均 原単位変化
主として プラスチック製の 容器包装	原単位	15	12	13	13	9.5	
	対前年度 比(%)		A 80.0	B 108.3	C 100.0	D 73.1	89.21
	うち、 プラスチック 製の買物袋	原単位	0.68	0.57	0.31		
		対前年度 比(%)	A	B 83.8	C	D	
	うち、 厚手のプラ スチック製の 買物袋	原単位					
		対前年度 比(%)	A	B	C	D	
主として 紙製の容器包装	うち、 海洋生分解 性プラステッ ク製の買物袋	原単位					
		対前年度 比(%)	A	B	C	D	
	うち、 バイオマスプ ラスチック製 の買物袋	原単位		0.31	0.63	0.47	
		対前年度 比(%)	A	B	C 203.2	D 74.6	123.12
	原単位	0.94	0.74	1.1	1.3	1.4	
	対前年度 比(%)		A 78.7	B 148.6	C 118.2	D 107.7	110.46
主として 段ボール製の容 器包装	原単位	0.088	0.057	0.11	0.13	0.082	
	対前年度 比(%)		A 64.8	B 193.0	C 118.2	D 63.1	98.28
その他の容器包 装	原単位						
	対前年度 比(%)		A	B	C	D	

計算されています。
もし、数値に間違いがあれば、【入力用の】シート
に戻り、修正してください

対前年度比(D)で改善で
きなかった(増加した)もの
があります。

黄色セルの素材について、
【第6表】の(ロ)に理由を入
力して下さい。

5年度間平均原単位変化で
改善できなかった(報告年
度の原単位が初年度よりも
増加した)ものがあります。

赤色セルの素材について、
【第6表】の(イ)に理由を入
力して下さい。

対前年度比(D)で改善で
きなかった(増加した)もの
があります。

黄色セルの素材について、
【第6表】の(ロ)に理由を入
力して下さい。

5年度間平均原単位変化で
改善できなかった(報告年
度の原単位が初年度よりも
増加した)ものがあります。

赤色セルの素材について、
【第6表】の(イ)に理由を入
力して下さい。

対前年度比(D)で改善で
きなかった(増加した)もの
があります。

黄色セルの素材について、
【第6表】の(ロ)に理由を入
力して下さい。

5年度間平均原単位変化で
改善できなかった(報告年
度の原単位が初年度よりも
増加した)ものがあります。

赤色セルの素材について、
【第6表】の(イ)に理由を入
力して下さい。

赤は5年間平均原単位変化の
数値の悪化

黄は原単位の対前年比の
数値の悪化

入力用② 第6表

第6表 過去5年間で容器包装の使用原単位が改善できなかった場合(イ)、又は容器包装の使用原単位が前年度に比べ改善できなかった場合(ロ)、その理由

(イ)の理由

(ロ)の理由

【第5表】の5年度間平均原単位変化で改善できなかった(報告年度の原単位が初年度よりも増加した)ものがあります(該当する箇所は赤色表示されています)。その理由を入力してください。

【第5表】の直近年の対前年度比において、改善できなかった(増加した)素材があります(該当する箇所は黄色表示されています)。その理由を入力してください

*セル内で改行する場合は、【[Alt]キー + [Enter]キー】

第5表で赤くなった項目について
(5年間平均原単位変化)

イに改善できなかった理由を入力

第5表で黄色くなった項目について
(原単位の対前年比)

ロに改善できなかった理由を入力

入力用② 第6表(どのような理由を入力するのか)

好ましくない例

インバウンド需要により販売量が増え、それに伴い容器包装の使用量が増加したため。

密接な関係を持つ値を「売上高」としている場合

望ましい例

・コロナ禍以前は、顧客が自ら容器に詰める方式としていたが、衛生上の観点から、陳列段階ですでに少量の個包装とすることになった。そのため、容器の使用量が爆発的に増加し、他方で売上高はその伸びに追いつくことがなかったため、必然的に使用原単位が増加してしまった。

・当スーパーにて製造している惣菜等商品について、数量のコントロールがうまくいかず、閉店間際に大量に売れ残る日があった。そのような日は半額セールを行い、売れ残りがないように努めていたが、回数として頻繁に行ったことにより、売上高が下がってしまったことから、結果として使用原単位が増えてしまった。

単純に「使用量が増えたから」ではなく、**使用原単位を見て「なぜ増加してしまったのか」を分析**して入力。使用原単位に大きな変動があれば、密接な関係を持つ値が適切でないか、別の要因によるものになります。

➡密接な関係を持つ値を再度検討いただく or 上記のように、その他の増加要因を分析していただく

入力用② 第7・8表

特段の取組がない場合には、入力不要。(空欄のままでお願いします)
直近の取組事例については、下記資料の21ページ以降をご参照ください。
令和5年度定期報告制度集計結果(経済産業省HPより)

https://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/admin_info/law/04/pdf/syukeir5.pdf

第7表 判断の基準となるべき事項に基づき実施した取組

対象項目	具体的内容
目標の設定	(具体的内容)
容器包装の使用の合理化	プラスチック製の買物袋の有償による提供 (具体的内容) 容器包装(プラスチック製の買物袋を除く。)の有償による提供 景品等の提供 繰り返し使用が可能な買物袋等の提供 容器包装の使用についての消費者の意思の確認 その他 (具体的内容) 薄肉化又は軽量化された容器包装の使用 適切な寸法の容器包装の使用 商品の量り売り 簡易包装化の推進 その他 (具体的内容)

第8表 その他の容器包装の使用の合理化のために実施した取組

措置の概要
(具体的内容)

情報の提供

☐ 店頭における掲示

☐ 自らの取組の内容を記載した冊子等の配布

☐ 容器包装への表示

☐ その他

(具体的内容)

該当する項目にチェックを付けて下さい
(「印刷用」シートには ■ 印が表示されます)

容器包装の使用原単位の低減に関する、報告対象となる年度の目標を具体的に入力

該当する項目にチェックを付けて下さい
(「印刷用」シートには ■ 印が表示されます)

上記目標を達成するために、報告対象となる年度に実施した取組 及びその効果について、具体的に入力

該当する項目にチェックを付けて下さい
(「印刷用」シートには ■ 印が表示されます)

該当する項目にチェックを付けて下さい
(「印刷用」シートには ■ 印が表示されます)

関係者との連携

※セル内で実行する場合は、【Alt】キー + 【Enter】キー

【第7表】の各項目に当てはまらない、容器包装の使用の合理化のために実施した取組がある場合は、その内容を具体的に入力
特段の取組がなければ空欄のままにしてください

29

入力用② 全ての入力が終了

入力用②に表示されている下記画面の黄色の範囲内でクリックすると、自動的に定期報告書(印刷用)シートが表示。

(クリックしても表示しない場合は、定期報告書(印刷用)シートをクリックして表示)

すべての設問の回答が終わりましたら、この黄色の範囲内でクリックしてください

印刷用シートに飛びますので、下までスクロールするか印刷していただき、赤字のエラーメッセージや黄色の表示(エラー当該箇所)がないかを確認してください

赤字が表示されていれば記載通りの修正をしてそのエラーメッセージが消えていることを確認してください

なお、第5表の赤字は増加していること意味しているだけです。無視してかまいません

赤字の表示がないことを確認したら、印刷用シートの水色のセルに日にちを入力していただき報告書の完成です

メールにてこのエクセルファイルのご提出をお願いします

← **ここをクリック**

(エラーがあれば赤字、色つき表示されます)

定期報告書 印刷用ー1

印刷用

(このシートは印刷用です。“入力用”シートでデータを入力下さい。)

別記様式(第7条の6関係)

2/27 9:45

Ver. 240829

* 入力用①シートの直近年度のK列に入力してください(第1表～第3表、及び第5表の元となります)

* 入力用①シートのピンク色のセル(C21とF21)で、ドロップダウンリストから選択するか直接入力してください

* 【都道府県名】を選択してください(入力用②シートの16行目)

* 【事業者名】、【代表者の役職・氏名】を入力してください(入力用②シートの19行目、25～26行目)

* 【事業者の代表電話番号】を入力してください(入力用②シートの41行目)

* 【業種】を選択してください(入力用②シートの42行目)

* あなたの部署、担当等を入力してください(入力用②シートの49行目)

※受理年月日

定期報告書

関東農政局長 殿

* 本シート内で、これ以外の赤字のエラーメッセージが表示されていなければ報告書は完成です。
水色のセルにメール報告いただく日付を入れてファイルを御提出ください。

提出日を入力してください

作成手順

入力用①

入力用②

定期報告書(印刷用)

様式の備考

報告書作成上の留意事項

+

赤字のメッセージが表示されている場合、記載されている内容を確認し、該当箇所を修正。

定期報告書 印刷用一2

印刷用
(このシートは印刷用です。“入力用”シートでデータを入力下さい。)

別記様式(第7条の6関係) 3/27 9:57
Ver. 240829

※受理年月日

定期報告書

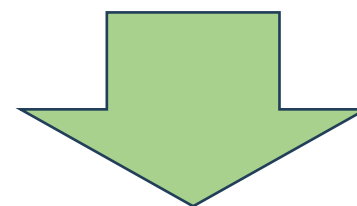
関東農政局長 殿

令和7年5月20日

作成手順 入力用① 入力用② 定期報告書(印刷用) 様式の備考 報告書作成上の留意事項

赤字のメッセージが表示されていないことを確認し、さらに最下段までスクロールして、赤色または黄色のメッセージが表示されていないことを確認。

(第5表の数値等で赤字になっているものは、赤字のままで構いません。)



当該箇所に提出年月日を入力して定期報告書は完成。

定期報告書の提出ー1

提出方法

エクセルファイルのままで、関東農政局までメールにて提出

提出方法の詳細

(容器包装リサイクル法に基づく定期報告書の提出について)

https://www.maff.go.jp/kanto/keiei/zigyo/shokusan_kankyou/YOURI-HOUKOKU.html

定期報告書の提出ー2

3.提出方法

以下の(1)又は(2)のいずれかの方法で提出をお願いしております。
なお、可能であれば、(1)の方法を優先していただけると助かります。
ペーパーレス化に御協力をお願いします。

(1) メールによる提出

[こちら](#)をクリックしていただくと自動的に本件の送信先、メール件名が入った新規メールが立ち上がります。
立ち上がらない場合には、御利用のメールソフトを使用いただき、提出をお願いします。

メールアドレス：
kanto_recycle@maff.go.jp

メールの件名：
【報告】容器包装リサイクル法に基づく定期報告書の提出について（貴社名）

(2) 郵送による提出

ア「定期報告書」・・・【定期報告用（印刷用）】シート
イ「5年間のデータ表」・・・【入力用(1)】シート
を印刷のうえ、各1部を下記の提出先までお送りください。

<提出先>

〒330-9722
埼玉県さいたま市中央区新都心2-1
さいたま新都心合同庁舎2号館
関東農政局 経営・事業支援部 食品企業課
（容リ法に基づく定期報告書 在中）

【要注意！】誤記入の多かった事例紹介

事例① 報告対象物の誤り

小売り段階で付された容器包装以外のものも集計されてしまっている

主な判断軸：**店舗段階または消費者への販売段階で付された**容器包装か
具体例はP.10「対象となる容器包装」参照

PB商品の容器包装など、製造段階で付されたものは含めず
小売り段階で付された容器包装のみ集計・報告
(定期報告は**小売り事業における**容器包装の抑制が目的)

事例② 過年度分のデータ転記ミス

入力用①

今年度の報告書の「R2～R5」と昨年度の報告書の「R2～R5」の数値が違ってしまっている。再集計等なければ数値は一致するはず。

昨年度提出した報告書からコピーすることを推奨

↳コピーのやり方はP.19～21「過去データの転記方法」参照

昨年度の報告書

5年間のデータ表

年度		平成31年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
		2019/4/1 ～ 20/3/31	2020/4/1 ～ 21/3/31	2021/4/1 ～ 22/3/31	2022/4/1 ～ 23/3/31	2023/4/1 ～ 24/3/31
の通	kg	222,111	333,222	222,111	222,333	222,111
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg	522	433	533	344	322
	kg					
	kg	255	244	266	311	255
	kg					
	kg	222,888	333,899	222,910	222,988	222,688
	%		149.8	66.8	100.0	99.9

報告書（印刷用）

様式の備考

報告書作成上の留意事項



今年度の報告書

5年間のデータ表

年度		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
		2020/4/1 ～ 21/3/31	2021/4/1 ～ 22/3/31	2022/4/1 ～ 23/3/31	2023/4/1 ～ 24/3/31	2024/4/1 ～ 25/3/31
	kg					
	kg					
	kg					
り、入力し	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg					
	kg	0	0	0	0	0
	%					

報告書（印刷用）

様式の備考

報告書作成上の留意事項



事例③ 第4表下段の記入漏れ

～昨年度提出分から**過去の数値を修正した場合**～
本来は第4表にチェックを入れ、
その直下に理由を入力。
この入力が漏れてしまっている。

第4表 素材毎の容器包装の使用原単位の算出方法の設定に係る説明、
及び容器包装の使用原単位の設定方法を変更した理由

(以下の例文を用いて貴社の内容に修正してください。入力したら、このカッコ書きの行は消してください！)

当社は、店舗(スーパーマーケット)において主に食料品を販売しているほか、一部宅配サービスを行っている。
容器包装の使用量のうち、これらの顧客に対して提供する容器包装としては、青果、精肉、鮮魚、惣菜を入れるプラ製容器、店内製造のベーカリー販売用の紙袋、ピザ販売用の段ボール製容器のほか、プラ製レジ袋、包装紙が大部分を占めるため、【●●】(第2表の指標名)が最も容器包装の使用量と密接な関係をもっている。
以上を踏まえ、【●●】の前年度実績を分母として原単位を算出した。

設定方法を変更しましたか？

これまでに御報告いただいていた設定(第2表の密接な関係を持つ値)を変更した場合、または、過去の数値を集計し直した結果等により、過年度の使用原単位(数値)が変わってしまった場合には、**ここにチェックを入れ**、その変更内容について次行の記載欄に入力してください。

R3年度の紙製容器包装の数値が誤りであったことがわかったため、当該数値を正しいものに修正した。

ご清聴ありがとうございました

